

# 1 1月15日～2月3日 月の行事予定

期日	行事予定等
15 金	
16 土	
17 日	象潟体育館無料開放日 … 9:00～17:00
18 月	貯蓄体操 … 13:30～(金浦公民館) ふれあい健康教室 … 10:00～11:30(仁賀保公民館)
19 火	コーヒーサロン … 10:00～11:30(象潟構造改善センター) 体組成測定日 … 13:30～15:30(象潟保健センター) 体づくりプロジェクト … 19:00～20:30(象潟公民館)
20 水	コーヒーサロン … 9:30～11:00(仁賀保勤労青少年ホーム)
21 木	BSリフレッシュヨガ … 10:30～11:30(仁賀保公民館) 男性の貯筋体操 … 13:30～15:00(スマイル) 体組成測定日 … 13:30～15:30(スマイル)
22 金	ピアノ一般無料開放 … 9:00～17:00(仁賀保勤労青少年ホーム) ※24日まで 金浦地域行政相談 … 14:00～16:00(元気百歳館)
23 土	インターバル速歩体験会 … 10:00～11:00(金浦体育館)
24 日	BSキッズスポーツスクール … 10:00～11:00(象潟体育館)
25 月	貯蓄体操 … 13:30～(金浦公民館)
26 火	
27 水	仁賀保地域行政相談 … 9:30～11:30(スマイル)
28 木	男性の貯筋体操 … 13:30～15:00(スマイル)
29 金	BSオープン「スポーツ吹矢」 … 9:30～12:00(仁賀保公民館)
30 土	
31 日	
1 月	貯蓄体操 … 13:30～(金浦公民館) 市県民税(普通徴収)第4期・国民健康保険税(普通徴収)第7期・後期高齢者医療保険料(普通徴収)第7期納期限
2 火	
3 水	



カタログポケット  
**Catalog Pocket**  
無料 FREE

Available on the App Store  
Available on Google play

iPhone android

### 人口・世帯の動き

( )内は前月比 12月31日現在

世帯数	9,343戸	(-33)
人口	23,841人	(-70)
男	11,429人	(-38)
女	12,412人	(-32)



# BOOKS

# 新刊情報

問 市立図書館こびあ ☎ 32-4100 / 象潟分館 ☎ 43-2229 / 仁賀保分館 ☎ 35-4711

## 今月のオススメ!

### 『70歳の新人施設長が見た 介護施設で本当にあったとても素敵な話』 川村 隆枝/著

介護施設の「本当の姿」とは?医療センターの麻酔科部長から介護老人保健施設の施設長となった著者が、そこで得た知識と経験、夫と過ごした5年の介護生活を通して「介護」について考えたこと、気づいたことなどを綴る。



※こびあ所蔵

象潟分館	仁賀保分館
<b>一般書</b> 戀童夢幻 木下 昌輝 いつもの明日 熊谷 達也 すべての瞬間が君だった ハ・テワン 自分勝手に生きなさい 下重 暁子 心屋仁之助のずい生き方 心屋仁之助 火災・地震保険とお金の本 わが子が就活を始めるときに読む本 渡部 幸 つくおき the BEST nozomi(のぞみ) 鮮度を保つ漁業の科学 齋藤 勝裕 古関金子 岩瀬彰利/編著	<b>一般書</b> 谷根千ミステリ散歩 東川 篤哉 われ清盛にあらず 若木 未生 サラと魔女とハーブの庭 七月 隆文 ほんのよもやま話 作家対談集 瀧井朝世/編 漢方養生ダイアリー 吉田 揚子
<b>児童書</b> 世界とキレル 佐藤まどか 鉄道のひみつ 谷藤克也/監修 インクレディブルホテル イザベル・フォラス	<b>児童書</b> アンと愛情 坂本 司 コーチ 堂場 瞬一 天離り果つる国 上・下 宮本 昌孝 神田のサンマとニューヨークの青空 澤部 肇 ころのソーシャルディスタンスの守り方 大嶋 信頼 <b>児童書</b> まんぷくよこちょう なかざわくみこ 猫町ふしぎ事件簿 廣嶋 玲子 はたらく電車大百科 「旅と鉄道」編集部/編

ここに紹介した新刊図書は一部です。他にも多くの新刊図書がありますので、お気軽に職員にお尋ねください。各館、各公民館には全新刊図書リストを置いてあります。



## column 課長コラム

### 「暮らす街が守る街に！」

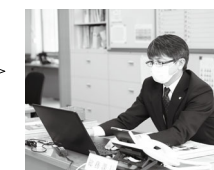
毎年1月から3月は「消防団員入団促進キャンペーン」期間で、表題は令和2年度の広報コンセプト(キャッチフレーズ)です。消防団には、18歳以上の健康な方であれば、性別に関係なく誰でも入団できます。「自らの地域は自ら守る」ために、「自助」の精神で消防団への入団を考えてみませんか?

そもそも皆さんは、消防団にどのようなイメージをお持ちでしょうか?「早朝の訓練が多く大変そう」や「仕事より活動を優先させなきゃいけない」とか、あるいは「飲み会ばかりだ」等々、もしかしたら昔はそういう一面もあったかも知れませんが、今は自分の生活優先で無理のない範囲で参加・活動していただければ問題ありません。先輩や仲間と協力しながら「共助(助け合い)」の精神で参加・加入してみ

てはいかがでしょうか。

各々のきっかけで入団した人達からは「意外とポンプを操作して放水訓練など面白いことも多い」や「人命救助や防災などの知識を身につけられた」、「地域の人とのコミュニケーションが増え、距離が縮まった」、「仲間との絆は一生もの」など入団して良かったと感じている団員も多くいます。

消防団は、市民が安全で安心して暮らすことができる「にかほ市」を実現するために欠かすことのできない組織です。団員の皆さんへの感謝と、そして新規加入の検討をお願いします。



消防総務課長  
村上 司

